

殺虫剤(芝生用) I

商 品 名	一 般 名 (A・I%)	登 録 メーカ	毒性	魚毒性	包 装	KG・L当り 単価¥ (税抜き)	1ケース 単価¥ (税抜き)	使用量(m ² 当り)			使用回数	m ² 単価 ¥~ (税抜き)	系 統 名	食 毒	接 触 毒
								希釈倍数(倍)	水量(L)	薬量(g/ml)					
ア ス ト ロ 乳 剤	BPMC 50	クミアイ	劇	B	1L×10	4,500	45,000	500~1,000	0.5	0.5~1	5	2.3	カーバメート系		
ア セ ル プ リ ン	クロラントラニリプロール 18.4	シンジェンタ	普		100ml×6	110,000	66,000	1,667~10,000	0.05~1	0.02~0.1	2	2	ベンゼンジカルボキサシド系	○	
エ ン バ ー M C	ベルメリン(マイクロカプセル)10	住友化学	普	A	500ml×8	11,120	44,480	500~2,000	0.2~1	0.1~1	3	1.1	ピレスロイド系	○	○
					500ml×20	11,120	111,200								
オ ル ト ラ ン 粒 剤	アセフェート 5	北興化学、住友化学、アリスダ	普	A	3kg×8	847	20,320	-	-	5~10	5	4.8	有機リン系	○	
ガ ー ド ワ ン 水 和 剤	テブフェノジド 40	日本農薬 北興化学	普		250g×10	25,000	62,500	4,000	0.3	0.075	3	1.9	IGR剤	○	
ガ ゼ ッ ト 粒 剤	カルボスルファン 3	日産化学、FMC、石原バイオ	劇	Bs	3kg×8	1,131	27,160	-	-	5~10	3	5.7	カーバメート系	○	○
グ レ モ S C	メキシフェノジド 20	ダウ	普		250ml×8	28,000	56,000	3,000~4,000	0.2~0.3	0.05~0.1	6	1.4	IGR剤	○	
コ ン フ ユ ー ザ ー G	ブルウエルア 35 ロウカルア 37	信越化学	普	A	50m×12	225/m	135,000	20~40m/10a(¥4.5~9/m ²)					交信攪乱剤		
サイハロン水和剤	シハロトリン 5	シンジェンタ	劇		200g×10	15,000	30,000	2,000~3,000	0.3	0.1~0.15	3	1.5	合成ピレスロイド系	○	○
サニーフィールドMC	エトフェンプロックスマイクロカプセル 20	三井化学	普		500ml×20	9,600	96,000	2,000	0.3、1*	0.15、0.5*	3	1.4	合成ピレスロイド系		○
シ バ ラ ッ ク M C	BPMC 10 MEPマイクロカプセル剤 15	サンケイ化学	普		1L×10	3,050	30,500	500~1,000	0.2~0.6 1, 3	0.2~0.6 1, 6	3	0.6	有機リン系	○	○
シ ョ ッ ト イ ン 乳 剤	テフルベンズロン 10	理研グリーン	普	A	250ml×10	30,000	75,000	3,000~5,000 *1,500	0.3 *0.5~1(土壌注入)	0.06~0.1 *0.3~0.7	6	1.8	昆虫成長制御剤	○	○
シ ョ ッ ト ガ ン	ダイアジノン 40	日本化薬	劇	A	1L×15	3,620	54,300	1,000	0.3~3	0.3~3	4	1.1	有機リン系	○	○
シ ラ ト ッ プ E W	シラフルオフェン 38	バイエル	普		500ml×4	26,000	52,000	2,000~4,000 5,000*	0.1~3	0.025~1.5	3	0.7	有機ケイ素系	○	○
スカウトフロアブル	トラロメトリン 1.4	バイエル 日本曹達	劇	C	500ml×20	13,560	135,600	1,500	0.2~0.3	0.13~0.2	5	1.8	合成ピレスロイド系		○
スティンガーフロアブル	フルベンジアミド 42	日本農薬	普	A	100ml×8	58,000	46,400	1,000~10,000	0.05~0.5	0.035~0.05	2	2	ベンゼンジカルボキサシド系	○	

殺虫剤（芝生用） I 適用害虫

商 品 名	登 録、適 用 害 虫										ワ ン ポ イ ン ト	
	スジキリ ヨトウ	シバツト ガ	コガネムシ 類	シバオサ 幼虫	シバオサ 成虫	カイガラ ムシ	ケラ	タマナヤガ	アカフツ ツリガ	ミミズ糞 塚形成阻害		その他
ア ス ト ロ 乳 剤										○		ミミズ糞塚形成阻害剤。
ア セ ル プ リ ン	○	○	○					○				新しい作用性。低薬量、低濃度散布で長期残効。摂食阻害効果、殺孵化幼虫効果。
エ ン バ ー M C	○	○	○		○		○	○				合成ピレスロイド系殺虫剤で幅広い害虫に対し優れた殺虫効果を示す。リプレースMCと同剤。
オ ル ト ラ ン 粒 剤	○	○						○				定植時の土壌処理や、葉面散布によって根及び茎葉の双方から植物体内に浸透して殺虫効果をあらわし、効力の持続期間も長い。
ガ ー ド ワ ン 水 和 剤	○	○						○				幼虫の発育ステージにかかわらず高い効果を示す。
ガ ゼ ッ ト 粒 剤			○		○		○			○	オオハサミ ムシ	コガネ・シバオサ成虫に卓効。低コストで撒きやすい。
グ レ モ S C	○	○						○				脱皮促進剤なのに効果の発現が早いのが特徴。IGR剤の為人畜に安全性高い。
コ ン フ ユ ー ザ ー G	○	○										シバツトガ、スジキリヨトウに効果を示す。
サイハロン水和剤	○	○										速効性。光に対して安定性高く、植物表面で強い対雨性を示す。
サニーフィールドMC	○	○					○					スジキリヨトウ・シバツトガ・ケラに卓効。
シ バ ラ ッ ク M C	○	○	○				○			○		コガネムシ類幼虫：500倍・3L/m ² 、シバツトガ・スジキリヨトウ：500倍～1,000倍・0.3L/m ² 、ミミズ糞塚形成防止：500倍・1～2L/m ² 、ケラ：1,000倍・1L/m ²
シ ョ ッ ト イ ン 乳 剤	○	○	○*	○*								害虫の各ステージに特異な作用を示し、次世代の密度を抑制する。
シ ョ ッ ト ガ ン	○	○	○		○						アメリカ シロヒトリ	作用機作はコリンエステラーゼ酵素の活性を阻害し、神経機能に阻害を起こして殺虫作用を示す。
シ ラ ト ッ プ E W	○	○	○		○							芝生への薬害が認められず、多くの薬剤との混用が可能である。
スカウトフロアブル	○	○										従来の有機リン剤やカーバメート剤に感受性の低下した害虫に対しても安定した効果を示す。
スティンガーフロアブル	○	○						○				長期残効性を持つ。低水量での散布を。速攻的に摂食活動を阻害。

表中の*は右ページ登録内容(希釈倍率)の*とリンクしています。

殺
虫
剤

殺虫剤（芝生用）Ⅱ

商 品 名	一 般 名 (A・1%)	登 録 メーカ	毒 性	魚 毒 性	包 装	KG・L当り 単価¥ (税抜き)	1ケース 単価¥ (税抜き)	使用量(m ² 当り)			使用回数	m ² 単価 ¥～ (税抜き)	系 統 名	食 毒	接 触 毒
								希釈倍数(倍)	水量(L)	薬量(g・ml)					
スミチオン乳剤	MEP 50	各社	普	B	500ml×20	3,150	31,500	1,000	0.3～3	0.3～3	6	1	有機リン系	○	○
ダイアジノンSLゾル	ダイアジノン 25	日本化薬	普	A	1L×15	4,445	66,675	1,000 250*、25*	0.3 0.7～1*、0.1*	0.3 2.8～4*、4*	4	1.3	有機リン系	○	○
ダイアジノン乳剤40	ダイアジノン 40	各社	劇	Bs	500ml×20	3,710	37,100	800～1,000	0.3～3	0.3～3.8	4	1.1	有機リン系	○	○
ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン 5	各社	劇	Bs	3kg×8	533	12,800	—	—	6～9 *g	4	3.2	有機リン系	○	○
タフステインガーフロアブル	イミダクロプリド 25 フルベンジアミド 15	日本農薬	劇	A	100ml×10	50,000	50,000	2,000	0.2	0.1	2	5	ネオニコチノイド系 ベンゼンジカルボキサシド系	○	○
タフバリアフロアブル	イミダクロプリド 20	バイエル	劇		400ml×10	23,500	94,000	500～2,500	0.1～0.5	0.2	1	4.7	クロロニコチニル系	○	○
ダブルトリガー液剤	シクラニリプロール 4.5	石原バイオ	普		500ml×8	11,750	47,000	500～1,500、 250～750*	0.1～0.3	0.2、0.4*	3	2.4	ベンゼンジカルボキサシド系	○	○
トップチョイスフロアブル	フィプロニル 9.1	バイエル	劇		250ml×4	39,000	39,000	3,000～10,000	0.2～0.5	0.05～0.066	5	2	フェニルピラゾール系	○	
ナイスイーグルSC	クロルフルアズロン 10	石原バイオ	普		250ml×10	16,800	42,000	1,333～4,000	0.1～1	0.075～0.25	4	1.3	IGR剤 表皮形成阻害	○	
バイオセーフ	スタイナーネマ・カーボカプサエ 35万頭/g	SDS	普	A	1F×10	15,000	150,000	—	0.5～2	線虫25万頭/m ²	—	15	昆虫寄生性線虫		
パンチショットフロアブル	ピフェントリン 2	丸和バイオ	普		500ml×12	6,000	36,000	500～2,000	0.1～0.5	0.1～0.2、1*	3	1.2	合成ピレスロイド	○	○
ビートルコップ顆粒水和剤	チアメトキサム 25	シンジェンタ	普		250g×10	20,400	51,000	400～4,000	0.1～2	0.25～0.5	3	5.1	チアニコチニル系	○	○
フルスウィング	クロチアニジン 50	レインボー	普	A	100g×20	32,000	64,000	1,000・5,000	0.1～1	0.1～0.2	4	3.2	クロロニコチニル系	○	○
					625g×6	32,000	120,000								
緑化用スミチオン乳剤	MEP 50	レインボー	普		1L×10	3,150	31,500	1,000	0.3～3	0.3～3	6	1	有機リン系	○	○
リラークDF	チオジカルブ 78	バイエル	劇		500g×10	10,350	51,750	500～3,000	0.1～3	0.1～1.5	5	1	カーバメート系	○	○

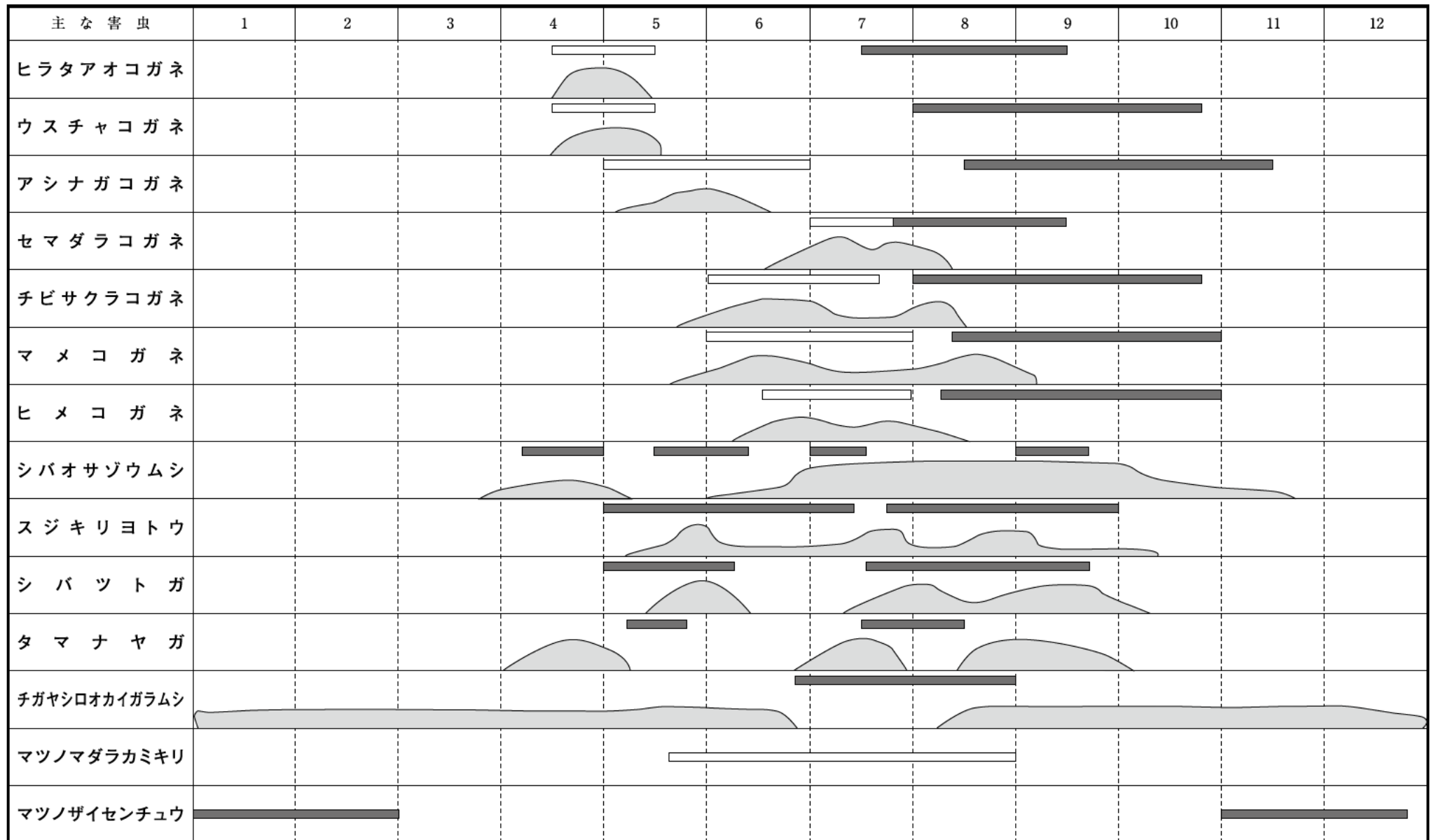
殺虫剤(芝生用)Ⅱ適用害虫

商 品 名	登 録、適 用 害 虫											ワ ン ポ イ ン ト
	スジキリ ヨトウ	シバツト ガ	コガネムシ 類	シバオサ 幼虫	シバオサ 成虫	カイガラ ムシ	ケラ	タマナヤガ	アカフツ ツリガ	ミズ糞 塚形成阻害	その他	
スミチオン乳剤	○	○	○	○	○							深達性があり、食入した害虫にも有効であり又殺卵力も有する。
ダイアジノンSLゾル	○	○	○*	○	○		○					有効成分のダイアジノンがカプセルに包まれているため、持続効果に優れ、低臭性である。
ダイアジノン乳剤40	○	○	○	○	○							適用害虫、適用作物の範囲が広い。
ダイアジノン粒剤5	○	○	○		○							主に接触毒、食毒効果により作用するが、ダイアジノンの蒸気圧が高いことから、ガス効果としての殺虫作用もある。
タフステインガーフロアブル	○	○	○	○	○			○				鱗翅目とコガネムシ(甲虫目)の同時防除を可能にした長期残効型殺虫剤。チガヤシロオカイガラムシにも卓効。
タフバリアフロアブル			○	○	○	○	○					コガネムシ成虫の産卵時期からの処理が可能。また、発生初期の防除でもすばやく被害の進展を止める。
ダブルトリガー液剤	○	○	○	○			○	○				害虫の経口及び経皮から薬剤が取り込まれ速やかに摂食活動を停止させる。
トップチョイスフロアブル		○					○					ケラに対する長い残効性を有する。
ナイスイーグルSC	○	○	○	○	○			○				鱗翅目害虫からコガネムシ類幼虫まで広いスペクトラムと長期残効性。表皮形成阻害することで脱皮・蛹化羽化を阻害、若齢から老齢まで安定した効果。
バイオセーフ				○				○				生きた天敵線虫を有効成分としている。
パンチショットフロアブル	○	○					○					即効的で持続性に優れる。土壌吸着性が高いので環境への流出が少ない。
ビートルコップ顆粒水和剤			○	○	○							コガネムシ類・シバオサゾウムシの食害をすみやかに止め、効果が長期間持続するので、散布回数が減らせる。マツノマダラカミキリ成虫発生育期。
フルスウィング	○	○	○	○	○	○	○	○				甲虫目のコガネムシ、シバオサゾウムシのみならず、鱗翅目のシバツトガ、スジキリヨトウに対しても優れた殺虫活性を有している。
緑化用スミチオン乳剤	○	○	○	○	○							低毒性有機リン剤。
リラークDF	○	○	○		○		○	○		○		食毒作用のカーバメート系殺虫剤であり、有機リン剤抵抗性害虫にも有効。

表中の*は右ページ登録内容(希釈倍率)の*とリンクしています。

芝生害虫および穿孔性害虫の発生と防除プログラム

(□ 成虫防除適期 ■ 幼虫防除適期)



殺虫剤